

## 2014年度前期 マーケティング II

### ケース1:レキットベンキナー「ミューズ」

#### 課題1:概要(4/23)、WS(4/30)、プレゼ(5/7)、レポート提出(5/14)

レキットベンキナー「ミューズ」について、SWOT分析等をし、成長課題を指摘せよ。

使用する理論:Landscape Analysis(消費者トレンド、技術トレンド、経済状況、等)

SWOT、Five Forces、Value Chain & Competitive Advantage、PPM

#### 課題2:概要(5/14)、WS(5/21)、プレゼ(5/28)、レポート提出(6/11)

レキットベンキナー「ミューズ」について、課題1での分析を発展させ、WHO-WHAT-HOWフレームの特にWHOおよびWHATについて、STP分析、そのブランドプロミス、コンセプト、差別化ポイント、同質化ポイントを説明し、成長課題を指摘せよ。

使用する理論:WHO-WHAT-HOW、STP、ブランドプロミス、コンセプト、差別化ポイント、同質化ポイント

#### 課題3:概要(6/11)、WS(6/18)、プレゼ(6/25)、レポート提出(7/2)

レキットベンキナー「ミューズ」について、課題1、課題2での分析を発展させ、WHO-WHAT-HOWフレームの特にHOWについて、そのデザインテーマ、トーン&マナー、プロモーション・ミックス、流通チャネル・ミックスを分析し、成長課題を指摘せよ。

使用する理論:WHO-WHAT-HOW、デザインテーマ、トーン&マナー、

プロモーション・ミックス、流通チャネル・ミックス

ケース2について(7/2(11回)以降)は別途。

1. 各プレゼの回までに、課題に対して自分がプレゼンテーションできるようにプレゼンテーション用分析レポートを用意すること。

2. 各レポート提出の回までに、課題に対して、(1)自分がつくったプレゼ用分析レポート、(2)プレゼ回でのディスカッション、をもとに、提出用分析レポートを用意すること。

フォーマットはいずれもA4、Word or PowerPoint 2ページ程度以上。

レポート作成には、(1)資料収集力(正しい情報源を選択することを含む)、(2)分析力、が求められる。

注意:

—レポート用意の際に周りとは議論するのはもちろん構わないが、絶対に人の真似をしないこと。

—資料収集を人と共同で行うのは構わない。ただただ自分だけ楽をしようとするしないこと。共同でやるならば、責任を分担すること。

—ネットの分析を参考にするのは構わないが、絶対に真似をしないこと。